

心の通った温かい街づくりの推進  
～みんなが愛せる足立区をクリエイト～

足立区議会議員



しかはま昭



## 第3回定例会 本会議にて一般質問！

9月27日(火)自民党を代表して、一般質問をしました。  
日頃からの皆様の「お声」と「自分の思い」を執行機関に訴えました。  
内容(質問事項)は下記のとおりです。

### <教育行政>

#### 1) 学校の防災対策について

東日本大震災の教訓を生かした、学校の防災教育や防災体制の見直しについてどのように決められ、どう学校に指示しているのかを伺いました。

#### 2) 教職員のフォローアップ体制について

社会の高度化・複雑化に伴い、教育内容が多様化している学校現場や副校長の仕事の激務化などの問題に対し、区教育委員会は、どのように認識しているのか見解を伺いました。

#### 3) 道徳教育・教員研修について

道徳教育の充実が重要視した、新学習指導要領が実施されました。中心となる道徳授業は、教科書も無く、評価の対象にもなっていません。足立区は、新規採用職員が他区と比較しても多い。区教育委員会は、教員に対し「道徳授業の充実」について、どのような点を重視して研修が行われているのか？また、「若手教員の育成」について、研修がどのように行われてきているのか、今後の取り組みも含めて伺いました。

#### 4) 児童・生徒の学習指導・学力向上について

基礎基本は、もちろん大切ではあるが、足立区から日本・世界で活躍する人材の育成にも力点を注いでいただきたい。公平・平等のポトムアップだけでなく、子ども達の能力や資質を向上させるためにも、更なる高度な教育の場を与えるのも必要だと考えます。これまでの取り組みと見解を伺いました。

#### 5) 併設型の幼少中一貫校について

今年度から、幼児教育から学校教育への重要性からこども家庭部を教育委員会に編入しました。小一プロブレム・中一ギャップ解決には、一貫性のある教育が必要だと考えます。そこで、鹿浜五丁目には道路一本隔てて、区立幼小中が隣接している。この道路を廃止して、併設型の幼小中一貫校などが出来ないか見解を伺いました。

### <都市建設行政>

#### 6) 足立区総合交通計画について

区では本年 12 月に、今後20年後の高齢化社会を見据えた足立区総合交通計画を策定していると聞く。この特徴と今後の計画・推進について伺いました。

#### 7) 日暮里・舎人ライナーの周辺環境整備について

①区内には9つの駅があるが、駐輪場が少なく、特に谷在家駅では、キャンセル待ちが160人にも上り、2年前に登録した人が今契約している状況です。今後の改善策を具体的な実施時期も含め伺いました。  
②舎人公園南東部C地区の桜の植樹について、舎人公園・全面完成予定(H26)の施設の目玉について伺いました。

#### 8) 公共空白地域について

鹿浜2・3丁目、堀之内1丁目にまとまった公共空白地域が存在する。拠点病院へのバス路線の導入について具体的にいつまで対応するのか伺いました。

#### 9) 西新井駅西口の駅前広場整備について

駅利用者のためのエスカレーターやエレベーターの設置を検討され、駅東西の行き来しやすい取り組みについて伺いました。

#### 10) 北千住駅周辺の歩行者対策について

来春大学が5校になり、一万を超える学生や教職員が千住地域に集います。東西のアクセスが不便であるが、今後の対応策について伺いました。

